

ろうけつ・型染め

新野素子

Shinno Motoko



<プロフィール>

- 1982年 日本新工芸展初入選
- 1984年 日展初入選
- 1991年 明日をひらく日本新工芸展 大賞受賞
- 1995年 日本新工芸展会員賞受賞（以後 2011、2014）
- 1997年 石田財団芸術奨励賞受賞

日展会友（入選 32 回）、日本新工芸家連盟会員、
中部染色作家協会会員

<制作の想い>

古（いにしえ）の人達が作った染色工芸というものを続けることに奇跡のようなものを感じることもある。染色は技法によってその表現に様々な制約を生じるが、制約を逆手にとって、形を省略することで見えてくるものがある。モチーフに対する想いが凝縮される瞬間であり、今の時代に生かされる瞬間でもある。